

デジタル AV エフェクタ VW-VE300

仕 様 書

■ 機器概要

VW-VE300 は、8 bit デジタル映像処理により、TBC 不要で、2 画面の合成ができる高画質 S-VHS 対応のデジタル AV エフェクタです。

大容量 3.3M ビットデジタルフィールドメモリーの採用で、オーバーラップやワイプによる場面転換など 2 台のビデオやビデオカメラの映像の合成が TBC なしでできます。ワイプ機能は 31 種類、オーバーラップはもとより、映像に 25 種類のエフェクト (デジタル特殊効果) を加えることができ多彩な映像表現ができます。また映像と音声の連動/独立を選択できるワイプ/フェードレバーを装備、音声のみのフェードイン・アウトができ音声ミキシングも可能です。さらに文字や図形などのスーパーインポーズができるデジタルタイトルメモリー、特殊効果の設定状態を 8 種類メモリーできる機能なども備え、高度な AV 編集ができます。

※ 入力された映像が特殊な信号 (ビデオの静止画や早送り再生、パソコン、ゲーム機などの映像信号) の場合は画面が乱れることがあります。

■ 機器特長

■ 高画質 S-VHS 対応

- S 映像入力出端子を装備。ドット妨害 (点状のノイズ) やクロスカラー (格子縞などに現われるニジ) など、信号干渉ノイズの少ない高画質で特殊効果を使った編集ができます。

■ 8 bit デジタル映像処理

- 大容量 3.3M ビットデジタルフィールドメモリー (輝度信号用に 2.2M ビット、色信号用に 1.1M ビット使用。サンプリング 13.5MHz・8 bit 処理。) を採用。ビデオやビデオカメラなどの 2 つの映像入力信号の一方をデジタル化するため、同期の合っていない信号を TBC (タイムベースコレクタ) なしで、自在に画面合成できます。

■ 25 種のエフェクト (デジタル特殊効果)

- エフェクト機能で、映像に縮小やズーム、ミラー、モザイクなど 25 種類のデジタル特殊効果を加えることができます。

■ 31 種のワイプパターン

- ワイプ機能で、2 台のビデオやビデオカメラの映像をさまざまなパターンで画面合成できます。
- ワイプパターンは、画面端や中央からのワイプはもとより格子、ブラインドなど 31 種類のワイプが可能です。またエフェクトした映像にワイプをかけることもでき、複数の効果を合成して多彩な映像を創り出すことができます。

■ オーバーラップ

- オーバーラップ機能で、2 つの映像を重ね合わせながら場面転換することができます。
- エフェクトをかけた画面ともうひとつの画面を合成してのオーバーラップも可能です。

■ AV 独立ワイプ/フェードレバー

- 映像と音声の連動/独立を選択できるワイプ/フェードレバーを装備。映像と音声を同時に、あるいは単独でフェードイン・アウト、オーバーラップすることができます。
- 2組のサブコントロールボタンとレベル調整つまみを装備。エフェクトやワイプの細かな調整をすることも可能です。

■ ワイプ・フェードのマニュアル/オート切換え

- ワイプとフェードは、レバーによる手動操作のほか、ボタン切換えでオートワイプ・フェードが可能。ワイプやフェードのスピードは0.1秒単位で設定できます。

■ デジタルタイトルメモリー

- デジタルタイトルメモリーの内蔵で、2画面分のタイトルの記憶が可能、文字や図形をビデオカメラやムービーで撮影したものやビデオタイターで作成したタイトルなどをメモリーしておき必要な時にスーパーインポーズできます。
- タイトルにエフェクトやワイプをかけることも可能です。

■ バックカラー

- バックカラーは任意設定ができます。エフェクト①のバックカラーやワイプ②を選んだ時に表示されるバックカラーの色を12色の中から選ぶことができます。
- カラーコントロールボタン(RGB)で、選んだ色をさらに細かく設定。設定したバックカラー6色までメモリーできます。

■ 特殊効果の設定状態をメモリー

- メモリー機能でエフェクトやワイプをかけた状態を8種類まで記憶できます。よく使う効果や複雑な効果をメモリーしておけば高度な編集が効率よく行えます。電源を切っても内容は記憶されています。

■ 豊富な入出力端子

- 映像入力は4系統を装備、それぞれS映像入力端子、映像入力端子(ピン)を備えています。
- 音声入力4系統に加え、2系統のAUX端子を装備。音声入力レベルは入力1、入力2、入力3/4、AUX1、AUX/マイクの格入力ごとに調整できます。
- 出力は、映像・音声ともに2系統を装備。音声出力レベルはマスター出力レベルつまみで調整可能。

■ 液晶表示、メモリーパネル

- 液晶表示部は、選択したエフェクトやワイプパターンを絵で表示。設定状態が一目でわかります。
- 付属のメニューパネルは、エフェクト・ワイプパターンを図と番号で表示、操作性を高めめます。

■ デモンストレーション画面

- 電源を入れて約2分間操作をしないと自動的にデモンストレーション画面(約3分40秒)になり、どのような特殊効果ができるか知ることができます。

■エフェクト、ワイプのパターン一覧

番号	表示マーク	効果名	効果解説
01		アート	階調を落として絵画調にします。
02		ネガ	ネガ/ポジ反転します。
03		カラーバー	カラーバーを発生します(カラーバー/レインボーの2種類) 音声は出ません。
04		バックカラー	画面全体を一色にします。音声は出ません。
05		ドリフトカラー	画面全体が一色になり色合いが変化します。音声は出ません。
06		ストロボ	静止画を一定の時間間隔で更新します。
07		マルチストロボ	画面を分割して1コマ毎に静止画にします。
08		ドロップシャドウ	黒い影を落とし、バックの絵から浮き上がったように見えます。周囲は静止画になります。
09		縮小画面	画面を縮小します。周囲は静止画になります。
10		縦縮小	画面を上下に縮小します。周囲は静止画になります。
11		横縮小	画面を左右に縮小します。周囲は静止画になります。
12		残像	周期的に静止画にしたものと合成します。(残像が残ります。)
13		モノトーン	バックカラーと、エフェクト選択されている入力信号を合成して画面の色合いを変えます。
01		アート	階調を落として絵画調にします。
02		ネガ	ネガ/ポジを反転します。
03		左右逆	画面の左右を逆にします。レベル調整つまみで左右ミラーの繰り返しが可能です。
04		上下逆	画面の上下を逆にします。レベル調整つまみで上下ミラーの繰り返しが可能です。
05		ミラー	画面の中央に鏡があって右側に左側が映っているように見えます。
06		マルチミラー	画面が分割され、その境界線に鏡があるように見えます。万華鏡のように見えます。
07		モール	モールガラス(波板ガラス)越しのように見えます。
08		リピート	画面を分割してそれぞれが同じ動画になります。
09		モザイク	画面をモザイク状にし、ボカシ効果をかけます。
10		ズーム	画面の一部を拡大します。
11		横引き	境界線から右側に引き延ばしたように見えます。
12		縦引き	境界線から下側に引き延ばしたように見えます。

※エフェクト②の特殊効果をかけると、画面が上下に細かくゆれる場合があります。

※ワイプ②で映像のない部分はバックカラーになります。

番号	表示マーク	効果名	効果解説
01		ワイプ	左上から広がるようにワイプします。
02		ワイプ	上から下へワイプします。
03		ワイプ	右上から広がるようにワイプします。
04		ワイプ	左から右へ広がるようにワイプします。
05		ワイプ	中央から広がるようにワイプします。
06		ワイプ	右から左へワイプします。
07		ワイプ	左下から広がるようにワイプします。
08		ワイプ	下から上へワイプします。
09		ワイプ	右下から広がるようにワイプします。
10		縦ブラインド	縦のブラインドが開閉するようにワイプします。
11		横ブラインド	横のブラインドが開閉するようにワイプします。
12		ワイプ	中央部上から各方面にワイプします。
13		ワイプ	中央から左右へワイプします。
14		ワイプ	中央部左から各方面にワイプします。
15		ワイプ	十字が広がるようにワイプします。
16		ワイプ	中央部右から各方面にワイプします。
17		ワイプ	中央から上下にワイプします。
18		ワイプ	中央部下から各方面にワイプします。
19		格子	格子状にワイプします。
20		ランダム	ランダムに画素を選び、ワイプ/フェードレバーによってその割合を変えてワイプします。
21		スノー	ランダムを下向きに動かすパターンです。
22		縦バー	縦の短冊がワイプ/フェードレバーで左右に動きます。
23		横バー	横の短冊がワイプ/フェードレバーで上下に動きます。
01		スプリット	画面を分割して切り離したように見えます。
02		積層	短冊が積み重なって絵が完成します。
03		落下	絵が上から落ちてきて少し跳ねます。
04		屏風	屏風を広げるように右に開きます。
05		シャッター	折り重なっている映像が広がります。
06		トレール	奥の方から曲線的に手前に移動し、軌跡を残します。
07		ジャンプ	奥の方から跳び跳ねながら手前に移動し軌跡を残します。
08		渦巻	奥の方から渦を巻きながら手前に移動し、軌跡を残します。

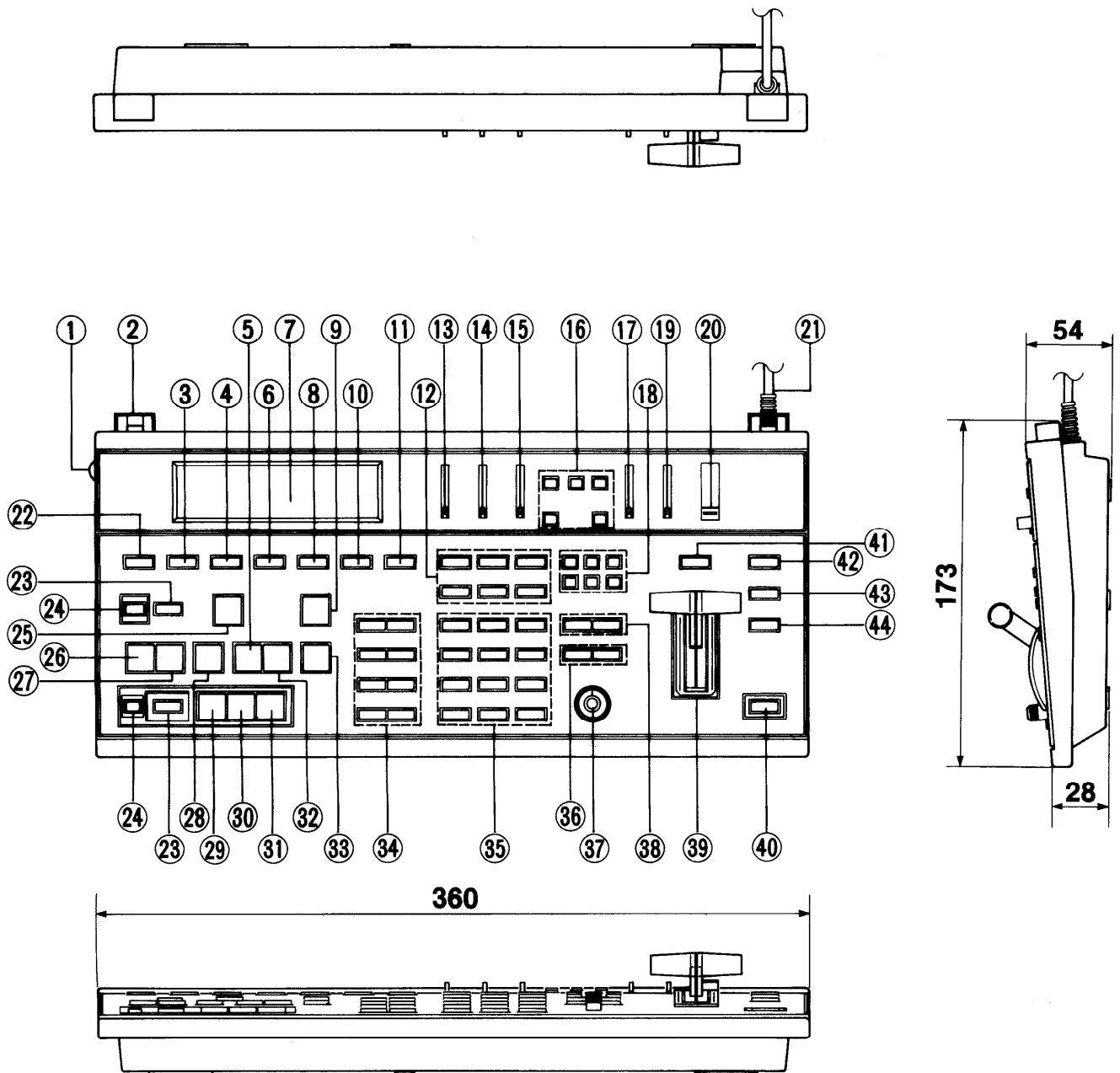
■ 機器定格

[総合定格]		ヘッドホン	8Ω (ミニジャック)
電源	AC 100V ±10%、50/60Hz ±0.5%	外形寸法	本体部：430(幅)×78(高さ)×379(奥行)mm (ゴム足含む) コントローラ部： 360(幅)×44(高さ)×174(奥行)mm
消費電力	36W (電源「切」のとき、0W)		
[映像定格]		本体重量	本体部：約 6.8kg、コントローラ部：約 0.9kg
信号方式	日米標準方式 525 本 60 フィールド		
入出力	1.0Vp-p 75Ω (ピンジャック)	許容周囲温度	5°C~40°C
S映像入出力端子 (セパレート Y/C 信号端子)	Y 入力/1Vp-p 75Ω	許容相対湿度	35%~80%
	C 入力/0.286Vp-p 75Ω	[付属品]	ボタン電池 エフェクトメニュー早見表 電源コード S映像コード 映像・音声コード
[音声定格]			
ライン入力 (含 AUX)	400mV 47KΩ (ピンジャック)		
マイク入力	-70dB 適合マイク 600Ω 以下 (ミニジャック)		
ライン出力	400mV 1KΩ (ピンジャック)		

※仕様及び外観は予告なしに変更することがあります。

※あなたがビデオで録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■外形寸法図（本 体）

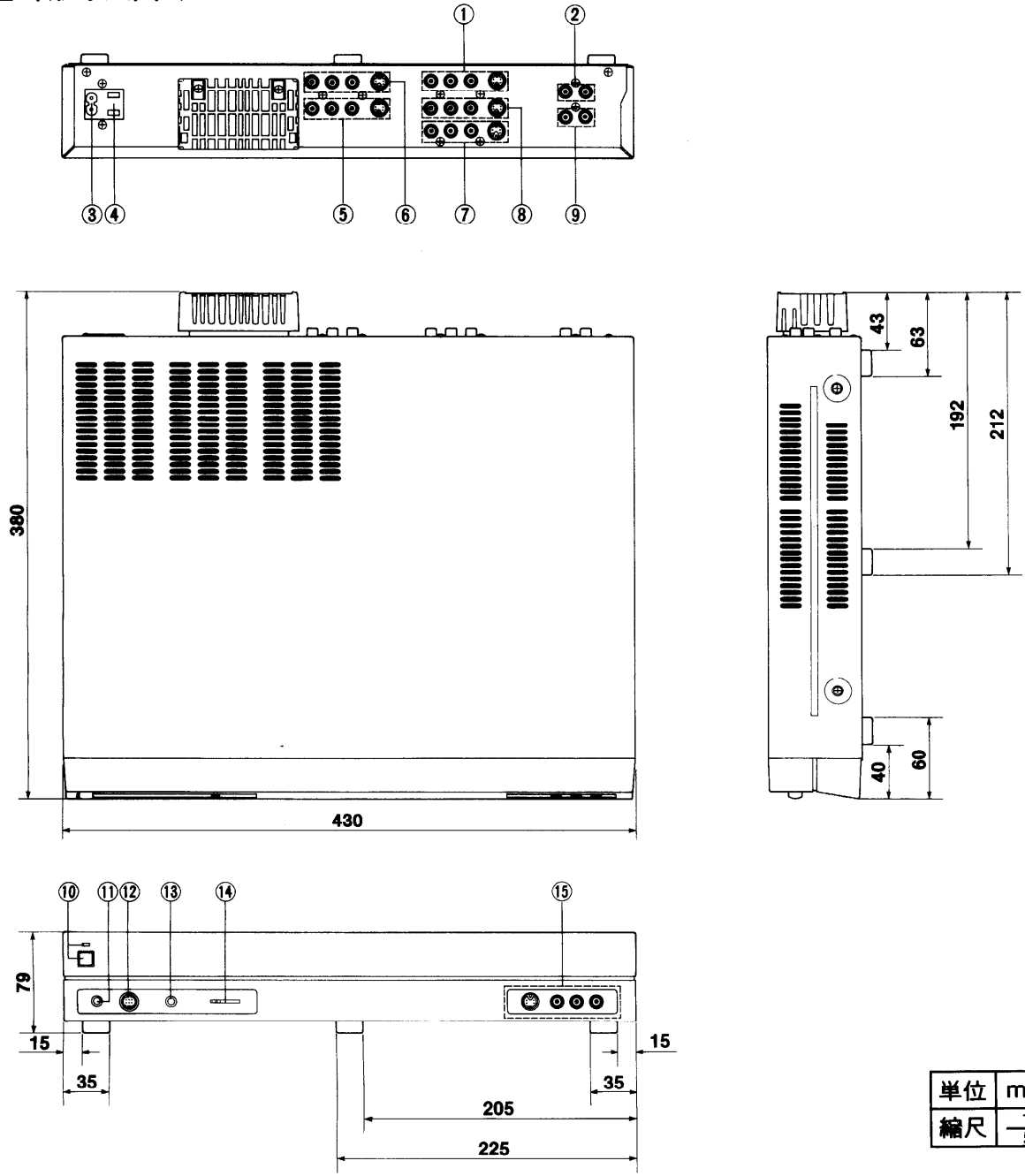


単位	mm
縮尺	$\frac{1}{3}$

No.	名 称	No.	名 称	No.	名 称
①	入力 3 端子	⑥	出力端子	⑪	マイク端子
②	AUX 2 端子	⑦	入力 1 端子	⑫	コントローラ接続端子
③	電源入力端子	⑧	入力 2 端子	⑬	ヘッドホン端子
④	電源コンセント	⑨	AUX 1 端子	⑭	ヘッドホンレベルつまみ
⑤	モニター出力端子	⑩	電源ボタン・表示ランプ	⑮	入力 4 端子

※ 本機の定格および外観は性能向上その他により変更することがあります。

■外形寸法図 (コントローラ部)



単位	mm
縮尺	1/5

No.	名 称	No.	名 称	No.	名 称
①	液晶表示濃度調整つまみ	⑩	音声入力1 レベルつまみ	⑪	入力4 ボタン
②	エフェクトメニュー早見表取付部	⑪	音声入力2 レベルつまみ	⑫	ワイプ2 ボタン
③	時間ボタン	⑫	音声入力3/4 レベルつまみ	⑬	デジタルメモリーボタン
④	エフェクト1 モード設定ボタン	⑬	音声入力選択ボタン	⑭	プログラムメモリーボタン
⑤	ワイプ1 ボタン	⑭	AUX 1 レベルつまみ	⑮	番号、+ ボタン
⑥	エフェクト2 モード設定ボタン	⑮	カラーコントロールボタン (RGB)	⑯	サブコントロール2 ボタン
⑦	液晶表示部	⑯	AUX 2/マイクレベルつまみ	⑰	レベル調整つまみ
⑧	ワイプ1 モード設定ボタン	⑰	マスター出力レベルつまみ	⑱	サブコントロール1 ボタン
⑨	エフェクトモニターボタン	⑱	接続コード	⑳	ワイプ/フェードレバー (映像用・音声用)
⑩	ワイプ2 モード設定ボタン	⑲	バックカラー設定ボタン	㉑	スタート/ストップボタン
⑪	メモリー書込みボタン	⑲	静止ボタン (上下)	㉒	ワイプ/フェード切換ボタン
⑫	バックカラーメモリーボタン	⑲	エフェクト選択ボタン (上下)	㉓	マニュアル/オート切換ボタン
⑬	音声入力1 レベルつまみ	⑲	入力1 ボタン	㉔	イン/アウト切換ボタン
⑭	音声入力2 レベルつまみ	⑲	エフェクト1 ボタン	㉕	ソース/全面切換ボタン
⑮	音声入力3/4 レベルつまみ	⑲	エフェクト2 ボタン		
		⑲	オーバーラップボタン		
		⑲	入力2 ボタン		
		⑲	入力3 ボタン		

※本機の定格および外観は性能向上その他により変更することがあります。